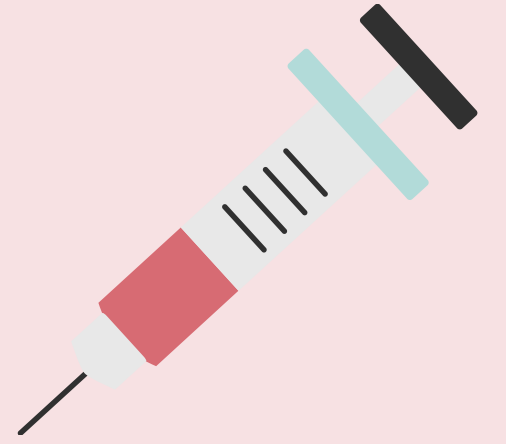


# 医療危機への漢方薬としての 「リフレクション」



医療の現場は医師と看護師等の協業で行われています。  
しかし多忙化、医療安全の強調、キュアとケアの違い、コミュニケーションの  
難しさなどがあり、チーム医療はスムーズにはいかないことが多いようです。  
新型コロナウイルス対応も喫緊の課題です。でもこんなときだからこそ、リフ  
レクション（省察）が持つじんわりとした効果を確認する必要があるのではない  
か、また、大学院で省察的に学びあう意味もあるのではないかと・・・。  
皆さんを応援する教育セミナーです。

**日程：2020年4月12日（日） 16時～17時**

**場所：自宅受講のみ**

ネット環境が整って入れば、受講できます。

**講師：三輪 建二** 星槎大学大学院 教育学研究科 教授



教育実践研修科では「専門職者としての職能開発」や「生涯学習特論」などの授業を受け持っています。  
看護専門学校教員や新人・中堅看護師向けの研修も手がけています。  
リフレクションをめぐる基本書であるシヨーン『省察的实践とは何か』、  
ラシュトン『教師の省察的实践』、アップルヤード『教師の能力開発』（鳳書房）の翻訳者です。

**申し込みはこちら**

申込：HPよりお申し込みください。  
(教育セミナーをクリック)

Mail : info\_gr@seisa.ac.jp TEL : 045-212-3830



**星槎大学大学院**

通信制 教育学研究科(修士課程)  
通学制 教育実践研究科(専門職学位課程)